

令和7年度三重県議会インターンシップ実習生の決定について

1 目 的

公共政策に関連する研究を行っている大学院の学生を、インターンシップ実習生として受け入れ、実習生の知見を活用した客観的な視点から、議会の在り方等に対する提案・意見を受けることにより、三重県議会における監視機能の強化、政策立案及び政策提言の充実等に資するとともに、学生のキャリア形成の支援及び地方公共団体における議会の役割に関する理解の増進を通じて、地方自治の課題に的確に対応し、地方分権の推進に資する実践的能力を有する人材を育成することを目的としています。

2 令和7年度の実習生

(1) 実習生の氏名等

京都大学大学院	公共政策教育部	かんばら 鎌原	とも き 知希さん	24 歳
京都大学大学院	公共政策教育部	すぎうら 杉浦	たいしゅう 太秀さん	23 歳
東京大学大学院	公共政策学教育部	ひらい 平井	りょうま 伶磨さん	24 歳

(2) 実習期間（予定）

- ・鎌原 知希さん、杉浦 太秀さん

令和7年9月24日（水）～26日（金）、10月7日（火）～10日（金）
〔7日間〕

- ・平井 伶磨さん

令和7年9月16日（火）～19日（金）、24日（水）～26日（金）
〔7日間〕

(3) 実習内容

- ・当県議会の取組の説明・体験等
- ・議員インタビュー

3 実習生への受入書交付式

(1) 日時

令和6年9月24日（水） 11時～11時15分 ※公開で実施

(2) 場所

議事堂3階 議長応接室

(3) 内容

議長から実習生に受入書の交付を行います。

4 実習生による報告会

(1) 日時 (予定)

令和7年10月24日(金) 予算決算常任委員会終了後 ※公開で実施

(2) 場所

議事堂3階 全員協議会室

(3) 内容

実習生による三重県議会への提案等